

総合整備計画書

北海道 岩内郡岩内町 野東・敷島内辺地
(辺地の人口 1,444人、面積 65.1 k m²)

1. 辺地の概況

- | | |
|---------------------|------------------|
| (1) 辺地を構成する町村又は字の名称 | 岩内郡岩内町字野東及び敷島内 |
| (2) 地域の中心の位置 | 岩内郡岩内町字野東258番275 |
| (3) 辺地度点数 | 102点 |

2. 公共的施設の整備を必要とする事情

本町は、岩内湾を擁し、漁業を地域経済の牽引役として発展した町であり、この南西部に位置する当該辺地は、町中心部より遠距離に位置し、漁業及び農業等を営む民家が点在する地域である。住民の利便性と安全性の向上を図るため、次の事情により、公共的施設の整備を必要とする。

(道路)

町道筍山二号線及び八千代の沢円山線については、「岩内地方清掃センター」に通じる道路であるが、元来農免農道として整備された路肩の狭い道路であるため、路肩の拡幅を実施したい。

(橋りょう)

橋りょう長寿命化事業は、予防的な修繕、計画的な架替えを着実にを行うため策定した岩内町橋梁長寿命化修繕計画に基づき老朽化した施設の維持補修工事を実施するもので、雷電うきよ橋と西老古美橋について実施しようとするものである。

(観光・レクリエーション施設)

オートキャンプ場マリンビューは供用開始から22年を経過し、経年劣化による損傷が目立つようになってきている。また、時代の変化とともに、キャンパーのニーズも多様化してきている中で、今後、持続的に利用者を増やしていくためには、道内他施設との差別化を図ることが必要である。

(観光・レクリエーション施設)

冬期間における町の貴重な観光施設として、そして地域の子ども達が集うコミュニティ施設として重要な役割を果たしているスキー場のセンターペアリフトについて、昭和63年に整備して以来相当な期間が経過していることから、安全・安心な輸送を行うため、計画的な改修が必要である。

3. 公共的施設の整備計画

令和3年度から令和7年度までの5年間

(単位：千円)

施設名	事業主体名	事業費	財源内訳		一般財源のうち ち辺地対策事業 債の予定額
			特定財源	一般財源	
道 路 (筈山二号線ほか1路線)	岩内町	407,510	244,506	163,004	163,000
橋 り よ う (橋りょう長寿命化事業)	岩内町	62,500	37,500	25,000	25,000
観光・レクリエーション施設 (リゾートパーク大規模改修事業)	岩内町	196,350	75,500	120,850	120,800
観光・レクリエーション施設 (スキー場リフト改修事業)	岩内町	49,866	0	49,866	49,800
合計		716,226	357,506	358,720	358,600

公共的施設の整備計画内訳

[辺地名： 野東・敷島内 辺地]

(単位：千円)

施設名	事業名	事業主体名	事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債の 予定額
				特定財源	一般財源	
道路	筍山二号線ほか1路線	岩内町	407,510	244,506	163,004	163,000
橋りょう	橋りょう長寿命化事業	岩内町	62,500	37,500	25,000	25,000
観光・レクリエーション施設	リゾートパーク大規模改修事業	岩内町	196,350	75,500	120,850	120,800
観光・レクリエーション施設	スキー場リフト改修事業	岩内町	49,866	0	49,866	49,800
合計			716,226	357,506	358,720	358,600